

第3回 秩父市ドローン社会実装コンソーシアム 総会 議事録（概要）

日時：令和7年10月3日（金）

場所：秩父市役所 本庁舎4階第1・2委員会室＋オンライン

出席者：コンソーシアム会員 約90名（オンライン含む）

進行：秩父市 産業観光部 先端技術推進課 笠井

1. 開会挨拶

笠井課長（秩父市先端技術推進課）

- ・開会および進行担当の挨拶。
- ・オンライン参加が多く、会場にも若干未着者があり、定刻を少し過ぎて開始。

2. 会長挨拶

清野和彦 秩父市長（会長）

- ・設立から1年が経過し、参画事業者が増加している。
- ・先週開催された「ドローンサミット名古屋」では8社が共同出展、秩父地域の取組を発信できたことに感謝。
- ・物流・点検・空撮などの各部会をもとに、今年度は新たに7つのサービス検討会を立ち上げ、実証・事業化を目指している。
- ・残り半年、各サービスの社会実装に向け議論を加速していくよう呼びかけ。

3. 議事

会長（清野市長）より議事開始。

3－（1）新規会員の紹介

事務局（秩父市 先端技術推進課）

- ・前回（第2回総会：3月）以降の新規加入者を紹介。
- ・新規：19団体が新たに参加、現在の会員数は86団体。

3－（２）各部会・検討会の進捗報告

①物流部会（各検討会リーダーによる報告）

I. 山小屋配送検討会

- ・雲取山方面でオーナーへのヒアリング
- ・食料や燃料など重量物の運搬負担が大きく、ドローン配送への期待高い
- ・来年２月に実証実験を計画
- ・救助支援（赤外線活用）など山岳救助との連携も視野

II. 工場間書類配送検討会

- ・３社ヒアリング
- ・書類や商品サンプル、お昼ご飯などを車で運搬している
- ・陸送の作業負担を軽減し、定期便ドローン配送の実現性を検討中。

III. 樹液集荷検討会

- ・現地調査の実施
- ・実証実験を令和８年２月に実施予定。
- ・機体の選定も平行して行う

②空撮部会（各検討会リーダーによる報告）

I. 観光空撮検討会

- ・商品造成・販売・収支設計の４視点で検討。
- ・はこだて未来大学（西沢先生）と連携し、観光プロモーション型空撮ソリューションを検討中。

II. ゴルフ場空撮検討会

- ・会員企業（店舗様）のセンシング技術を活用。
- ・９月に Kingdom Group にて現地調査を実施、実装の可能性を検討中。

③点検部会（各検討会リーダーによる報告）

I. 鉱山採掘量データ取得検討会

- ・すでに営業行為に入っているので情報は非公開
- ・今後はモニタリングベースで運用検証を継続。

II. ダム点検検討会

- ・水資源機構へのヒアリングを実施し、提案準備中。
- ・交付金の申請等も視野に入れて活動する

3－（３）運営企画部会の設置

事務局（秩父市 先端技術推進課）

- ・コンソーシアム運営委託を外部に依頼していたが、10月以降は市で運営を引き継ぐ。
- ・持続的な運営体制づくりが課題
→新たに**「運営企画部会」**を設置。

検討内容：

- ・来年度以降の「有料化」も含めた運営資金や予算方針の検討
- ・財源確保の仕組み
- ・関連事項（部会間連携など）

メンバーは現参加機関から選出。主査はメンバー内で選定。

希望者は **10月15日までに事務局へ連絡**。

（高田アドバイザーより）

- ・当初46団体→現在は倍増。
- ・共創の場として成熟してきた。
- ・各活動がバラバラにならないよう、協調領域・共通課題（コスト・体制など）を議論する場としてこの部会に期待。

3－（４）その他活動報告

事務局（秩父市 先端技術推進課）

- ①未来技術エキシビションの開催について
- ②ドローンサミット in 愛知への出展
- ③民間提案型官民連携モデリング事業の進捗
- ④秩父地域物流ネットワーク協議会の設置
- ⑤今年度末までの予定（→年度末総会は令和8年3月を予定）
- ⑥その他情報提供（国の補助金情報ほか）

→詳細は資料を参照してください

4. その他

事務局（秩父市 先端技術推進課）

リマインド：Slack の活用について

→新規会員や参加がまだの方は登録お願いします。

（国交省 小林アドバイザーより）

国の予算・制度を積極活用し、社会実装推進に協力していく旨表明。

5. 閉会

笠井課長（秩父市先端技術推進課）

- ・秩父地域における産学官連携による社会実装の重要性を再確認。
- ・各部会・会員間の連携強化と積極的な提案・意見交換を呼びかけ。